

甲府市役所駿高同窓会

みなさん、はじめまして、私達は甲府市役所に勤務する駿台甲府高等学校の卒業生です。現在、21名の卒業生が甲府市役所の行政職として公務に勤めており、千野久雄会長（3期生）の招集により、年に1回程度の割合で懇親会を開催しています。

同窓会を設置したきっかけは、卒業生の少ない我が校のメンバーが、所属や職位、また年齢の層を超えて、いつでも気兼ねなく仕事やプライベートの相談ができるような人間関係が作れば、これから続く市役所での勤務生活において、必ず有意義なものとなると考えたからです。

同じ学校で学んだというつながりは不思議なもので、自分が在学していた頃の先生方の話や校風について語っているうちに、互いのうちとけ、宴も盛り上がってくるのです。



会則や年会費等は設定せずに、都合のつくメンバーが集まり、飲みニケーションで懇親を深める。ただそれだけの会ですが、各々の心のなかで、仲間がいるという自信にもつながっていくものです。

駿台甲府高等学校の校風は、社会人になった私達のなかにも根付いたものとなっており、どの職員も個性と感性にあふれています。そのため、宴は毎回大盛り上がりとなり、時にはいらなくなった物を持ち寄ってオークションを開き、収益金をボランティア団体に寄付するなど、イベントを企画する者もでできます。

若い世代しかいない会であるがゆえに、互いに遠慮もなく、自然と気の許せる仲間になっています。

現在の社会は、少しゆがみが生じています。これからの時代を担う私達は、人間の原点である人と人のつながりを、重視していかなければならないと感じています。この会が、設立の趣旨をいつまでも保ち、元気な会であること、また、会員各々の心のよりどころとなることを祈念してやみません。

6期生 長倉靖宗